

TSURUOKA ROTARY CLUB

国際ロータリー第2800地区

# 鶴岡ロータリークラブ

平成 20 年 3 月 11 日 (火) 第 2400 回 (本年度第 32 回) 例会

●創立 昭和34年 6 月 9 日 ●例会日 毎週火曜日(12:30~13:30) ●例会場 東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町2-10



**ROTARY SHARES**  
ロータリーは分かちあいの心



例会に出席し  
友情を深めよう

## 本日の卓話 (3/11)

### 各委員会席にて会食

3 月 4 日 (第 2399 回) 例会報告

点 鐘

ロータリーソング「四つのテスト」

入会セレモニー：庄司 清君

SAA 委員会 東京第一ホテル鶴岡

卓 話：ゲストスピーチ「世界のイチゴ」について

山形大学農学部園芸科教授 西沢 隆 氏

ビジター：石黒慶一君 (鶴岡西 RC)

### 会長報告

2/27 スカーゼで交換学生ガブリエルさんのご両親の来鶴について鶴岡 4RC 合同の話合いが行われました。ご両親は 3 月 27 日に庄内空港に到着し、翌日の夕刻に鶴岡 4RC 合同の歓迎会に出席します。

#### ◆会長ショートスピーチ

本日はピンクリボンについてお話しします。ピンクリボンとは乳がんの早期発見、早期診断、早期治療の大切さを伝える運動のシンボルマークです。この運動は女性の 8 人に 1 人が乳がんと言われているアメリカで 1980 年代から始まった市民運動で、当時アメリカでは乳がんの死亡が非常に多かったという背景があります。日本では 2000 年頃同じ思いの専門医師達が NPO 法人 (JPOSH: Japan Pink-ribbon of Smile and Happiness) を立ち上げ、乳がん検診の大切さや普及のキャンペーンを盛んに行っています。今日本人女性の乳がんにかかる率は 20 人に 1 人で女性の癌発生率では第 1 位です。最近では毎年約 1 万人がこの病気で死亡しています。乳がんは早期発見、早期治療をすれば治る病気です。発生してから時間がたてばたつほど、大きくなればなるほど治療を受けても再発で亡くなる方が多くなります。そこで現

## 次回の卓話 (3/18)

### 黒豚賞味家族例会

在マンモグラフィを併用した検診が行われていますが、最近ではそれにも限界があることが強調され、エコー検査を加えるやり方の普及が進んでいるようです。マンモグラフィを併用した乳がん検診の体制は全国的に整備され、行政も絡んで補助金制度などもあり、40 歳以上の女性は全員少ない負担でこの検査を含む乳がん検診が受けられます。ところで問題はこの制度にどのくらいの方が乗ってくださるかです。全国平均は 18% くらい、山形県では平成 18 年度は約 32% となかなかの成績です。鶴岡市では 29%、この中から 9 名の乳がん患者が見つかっています。この統計は補助金制度などで行政が把握しているものなので、直接検診機関に行き自費で検診を受けたり、医療機関で怪しい部分が見つかり診察を受ける例が加わるともっと高くなるはずですが、まだ多くの方が乳がんの恐ろしさや検診の大切さを認識していないと思われます。私自身も医師会センターや自分の施設で乳腺疾患の検診、精査、治療に携わり、早期発見、早期治療の大切さを痛感しています。ピンクリボン運動のみならずあらゆるこの方面での啓蒙活動の今後に期待をかけております。

### 幹事報告

1. 寒河江さくらんぼ RC より創立 20 周年記念式典のご案内  
日時：4/13 (日) 午後 1:00 ~ 登録：10,000 円  
場所：ホテルシンフォニー 締切：3/20
2. 東京東江戸川 RC よりお花見交流のご案内  
日時：3/29 (土) 午後 5:00 集合 締切：3/11  
集合場所：都営地下鉄新宿線一之江駅ビル口 (東口)  
出発場所：屋形船「あみ忠」PM5:30 頃出発

会 長 真 島 吉 也  
副会長 富 樫 松 夫  
幹 事 本 間 昭 吉

会報委員会  
事務局

青柳孝治 佐々木喆彦  
鶴岡市馬場町11-63 産業会館 3 階  
TEL:0235-28-3375 FAX:0235-28-3376



### 3. 交換学生ガビさんご両親の鶴岡 4 クラブ合同 歓迎会開催について

日時：3/28（金）午後 6:00 ～

場所：東京第一ホテル鶴岡 1F 鳳凰の間

登録料：5,000 円 締切：3/21

### 4. 山形北 RC より創立 40 周年式典のご案内

日時：3/29（土）

## 卓 話

### 「世界のイチゴ」について

山形大学農学部園芸科教授 西沢 隆 氏



皆さんチリというとあまりご存知ないかもしれませんが、首都はサンティアゴで南北に 4000km 程、面積も日本の倍です。人口 1700 万人ほどで、モアイのあるイースター島があります。基本的には農業国で一次産品としては銅などもとれます。私は植物遺伝資源の関連でチリのイチゴの研究をしています。

18 世紀に、北アメリカのバージニアイチゴと南アメリカのきびイチゴをヨーロッパの人が持って行ってかけあわせて作られたのが今のイチゴです。最近順位が下がっていますが、日本はついこの間まで世界で 2 番目にイチゴを生産する国でした。

チリはイチゴの発祥地の 1 つです。発祥地だといろんな遺伝子がそこに集中していて、変異もたくさん出てきます。チリは非常に南北が長いので気候の変化というのが変異が起こる一つの理由になっています。東にはアンデス山脈、西には大西洋、北には砂漠、南には南極があり、昔はそんなに人の行き来がないので、山に囲まれた地帯というのは遺伝子を隔離しやすいんです。それで何かの変異が起こるとそれがずっと継承されていきます。またアンデス山脈というのは非常に山が険しく、谷が深くなっておりますので、一つ隣の山の谷にできたイチゴとは性質が違うものができたりします。それはなかなか高配しにくいということで自然の高配を防いだのでいような変異ができたということです。

チリには先住民がおり、1000 年以上前からこの人たちはイチゴをとってきて自分達で育てていました。その中から食べやすいもの、いいものを選んできました。そうやって優良系統が私達に引きつがれてきました。チリイチゴは私達が通常食べているイチゴと形は違いますが、味は非常に良いです。色が付かないため成熟しても白いので見た目はイマイチですが、現地の物価では値段も高く、めったに食べられなくて高級レストランで出るくらいです。大量

生産が出来ない理由として、アメリカから来た赤いイチゴ栽培の設備が整っていること、現在は交通の発達により今までなかった外国の病気が入ってきて、基本的に抵抗力がないチリイチゴは病気になってしまうこと、そして栽培技術が未熟、こういった問題があります。

イチゴは非常に肥料に弱く、塩分がちょっとでも強くなると負けてなかなか育ちませんが、海岸沿いに生えているイチゴは土の中の塩分濃度が高くなっていて耐塩性が強いだろうということで、この遺伝子の中に入れてやると、今のイチゴはもっと肥料に強くなってたくさん出来るかも知れないということで共同研究をしています。具体的には向こうの農業試験場で栽培普及活動をして、良い系統を探しています。また、学生さんが向こうの大学を拠点に山大との共同研究をしています。他に、ミシガン州の大学では遺伝子関連の研究をしています。

## 委員会報告

### 親睦委員会

#### 3 月誕生祝い

◎会員誕生 牧 衛君・樋渡美智子君

佐藤 孝子君・若生 恒吉君 御橋義諦君

◎配偶者誕生 迎田佐和子さん（健）

榎本美枝さん（政規）・高橋多恵子さん（良士）

富樫悦子さん（松夫）

### ●スマイル●

真島 吉也君 加藤 功君 佐藤 孝子君

本間 昭吉君 樋渡美智子君 富田喜美子君

石黒慶一君（鶴岡西 RC）

### 出席委員会

### ●出席報告 (3/4)●

| 会 員 数 | 出 席  | 出 席 率  | 前々回<br>確定出席率 |
|-------|------|--------|--------------|
| 46 名  | 26 名 | 60.46% | 78.57%       |

### ●メイクアップされた方

藤川 享胤君 丸山 隆志君 真島 吉也君

青柳 孝治君 佐藤 孝子君

## New Face 新入会員



しょうじ 庄 司

- ①平成 20 年 2 月 19 日
- ②昭和 25 年 6 月 9 日
- ③ホテル業
- ④東京第一ホテル鶴岡  
代表執行役員 総支配人
- ⑤〒 997-0031  
鶴岡市錦町 2-10  
TEL 24-7611  
FAX 24-7621
- ⑥〒 998-0053  
酒田市若宮町 2 丁目 18-12  
TEL 0234-31-1032

きよし 清  
趣味：水泳  
ゴルフ